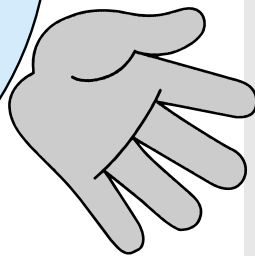
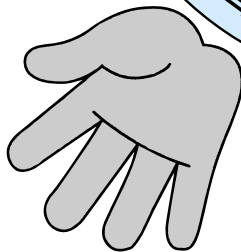


映画作りを楽しんでいます



ALTAshiroishiの映画サークル「Ryu(りゅう)」です。Ryuという名前は、数々の名演を残した笠智衆(りゅうちしゅう)さんの名前から取ったもので、結成してはや5年がすぎようとしています。

現在の会員は10名。週に1回、会員が順番にお勧め映画を持ち寄ってみんなで観ています。ジャンルはハリウッド映画、邦画、ロシア映画、インド映画などさまざまです。見始めたところからの映画ノートがあり、感想を書きつづけています。

以前はアテネを借りて映画上映会を行っていましたが、最近では実際に映画を撮る楽しさに目覚め、第1作目として会員の結婚祝いのために、短編の「お祝いビデオ映画」の作成に取り掛かっています。作品の脚本づくりから始め、絵コンテを何人かでプレゼンテーション形式で決めたり、実際に会員が出演したり、「映画作り」を楽しんでいます。

Ryuに参加したい方は勤労青少年ホームALTAshiroishi ☎25-3720へ。

市民文芸 応募方法

一人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0257白石市字互理町37-3、白石市情報センターへ。短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

歌壇

高橋辰男 選

索漠とした二ユースの続く日々なれど球根植えて咲く春を待つ 石田みどり
戦火に生まれ戦禍に育つ中東の天使の子等の瞳切なく 阿部はぎの
短日の朝いで立ちて老二人歌やゲームに一日 岩松 貞子
を歩みぬ 黒沢 修子
軒下に取り残されし風鈴の音色さびしき路地 山登
ることしと 太田 敏子
十五夜は曇りて次の十六夜の月満ちたりて 高野 伝
煌々と照る 高野 伝
身勝手な戦争のため逃げ惑う黒き瞳の美しき子よ 大庭 良子
一年のすべての収穫競いあう農業祭に楽しみて行く 八嶋 正子
視力表すらすら読みし人の有り診察室の我うらやまし 岡崎 澄子
いくばくの余生は知らず暖かき小春日和に豆を打ち居り 佐藤 ひで
評) 今月は、アメリカで起こったテロ以後の事態を取り上げた歌がいくつも寄せられた。一首目、下句に自分の立場を踏まえて歌ったところがよい。二首目、アフガンの不幸な子らの映像を見ての感想だろう。七首目も同じ。三首目、周囲の人々と仲良く楽しむ、今の日本の老夫婦の平和な生活である。

俳壇

遠藤秋尾 選

柿の里日本の景でありにけり 山家 弘子
里はみな屋根より高く柿熟れて 佐藤 周子
独り住む父を呼び寄せ冬隣 高橋 正男
敗れたる城に白菊凜と咲く 日下 文

柳壇

山田風流 選

マイガーデン夢の花野となりけり 菅野 理華
冬の夜やライト去りゆく終電車 制野 リエ
整然と朝焼けの空鳥渡る 水戸 光穂
咲き満つる小菊切るのをためらいぬ 川村 静恵
稲を抜く埃まみれにある笑顔 大庭 良子
山茶花のさびしむ庭に華げり 高子たちばな
評) 一句目、柿の葉が落ち、鈴なり柿の里である。どの家にも柿が色づく景色を、作者はこれが日本の景色であると心から思った。二句目、これも柿の句、屋根より高く見える柿の里。三句目、離れ住む老父を思う心の句。冬はそこまで来ている。温かい俳句。

あとがない焦る人生カレンダー 四竈 英夫
残り火をかきたてているすき間風 米沢 礼子
勲章を欲しくて地位にしがみつき 高橋 要一
呑む口を持って一本下げてゆく 草野 清
おしゃべりを元気の素にする女 平間 大恵
母さんの料理にはない添加物 小野嘉津子
空財布カードがあれば怖くない 佐藤 尚志
ころり地蔵頼りにされて黒光り 大沼 妙子
自衛隊派遣覇権と唾が飛び 日下 猛
突発の事へへそくり助け舟 川村 静恵
評) 一句目、カレンダーが残り少なくなると焦燥だけ先走る、人生もまた同じ。二句目、すき間があると、忘れていた残り火がかきたてられることがある。何の火(?)が分からないが、三句目、地位と金できてそれから欲しいもの、人間欲に限りがないものと見える。
平成十二年度市民文芸賞受賞者の佐藤武雄さんが十一月に逝去されました。同氏の絶句です。「飢える国あるのに日本米余し」
ご冥福をお祈りします。

市内イベント掲示板

(1月1日~2月5日)

開催日	時間	イベント名	場所	有・無料	問い合わせ	備考
1月1日(祝)	6:30~7:30	白石城から初日の出を拝む会	白石城天守閣	入場無料	白石城 ☎24-3030	
1月6日(日)	9:00~	白石市消防出初め式	ホワイトキューブ	見学無料	生活環境課 ☎22-1314	
1月7日(月)	11:00~13:00	七草の会	武家屋敷「旧小関家」	大人200円 高校生以下100円	社会教育課 ☎22-1343	22頁掲載
1月13日(日)	10:00~	成人式	中央公民館	入場無料	中央公民館 ☎26-2453	
1月13日(日)	10:00~15:00	碧水園茶会(初釜)	碧水園	お茶券500円	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	22頁掲載
1月17日(木)	10:00~12:00	生き方変えようオトコの講座「子育てのノウハウ」	あしたば白石(働く婦人の家)	受講無料	あしたば白石 ☎25-5095	23頁掲載
1月20日(日)	9:00~	第40回新春囲碁・将棋大会(申込期間1/7~15)	中央公民館	大人1,000円 中学生以下500円	中央公民館 ☎26-2453	29頁掲載
1月20日(日)	9:30~	第11回市民綱引き大会(申込締切1/8)	ホワイトキューブ	見学無料	社会教育課 ☎22-1343	
1月20日(日)	9:30~10:00	高砂を誦う会 碧水園舞台開き	碧水園	入場無料	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	22頁掲載
1月20日(日)	10:00~11:30	リサイクル教室「牛乳パックで作る六角宝物入れ」	いきいきプラザ	参加無料(申込必要)	いきいきプラザ ☎22-1635	23頁掲載
1月26日(土)	8:30~12:00	いきいきプラザフリーマーケット	いきいきプラザ	出店無料(出店希望連絡要)	いきいきプラザ ☎22-1635	
2月3日(日)	14:00~15:00	節分の会	武家屋敷「旧小関家」	大人200円 高校生以下100円	社会教育課 ☎22-1343	

ジャロドの

国際コーナー

International Corner



あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

皆さんはどのような年末を過ごしましたか、そしてどのようなお正月を過ごすのでしょうか?

今月号は、オーストラリアの年末と正月の過ごし方について話したいと思います。

オーストラリアでは、12月25日から1月2日まで、皆が休みをとってお祝いをするのでとても忙しいです。25日はクリスマスの日ですが、次の26日にまた祝いです。それはボックスング・デイと呼ばれて祝日です。私の家族はクリスマスの日の後で疲れているので、ボックスング・デイに残っている食べ物を湖やビーチに持って行って、親戚や友達と一緒に食べます。

次の祝いは12月31日の夜に始まります。その夜は新年を迎えるため、遅くまでパーティーをする人が多いです。昨年、家族は友達と一緒にキャン

プをして正月を過ごしました。近くの公園で花火もあったので素晴らしかったです。

元旦には公園でクリケットやラグビーなどのスポーツをしたり、ビーチやプールで泳いだりしている人が多いです。オーストラリアは南半球ですから、日本の正月と全く違いますね。

今年、国際コーナーでは、市民の皆さんからオーストラリアなどについての質問にお答えしたいと思います。どんなことでも構いません。質問のある方はメールをください。日本語でも英語でもOKです。お待ちしております。

koryu@city.shiroishi.miyagi.jp

今年も国際コーナーを読んでくださいね。
See you next month.